

# 「かわにし事業ディスカッション2014(第3回)」アンケート結果の概要

と き	来場者(人)	アンケート回答者(人)	回答率(%)
10月26日(日)	3	2	66.7

アンケート結果の概要は、以下のとおり

## 1 男女比

性別	人	(%)
男性	2	100.0
女性	0	0.0
無回答	0	0.0
計	2	

## 2 住所

市内	市外	無回答	計
1	1	0	2

## 3 年齢(人)

10代	20代	30代	40代	50代	60以上	無回答
0	1	0	1	0	0	0

## 4 傍聴された事業

対象事業名(テーマ)	人
交通安全啓発事業	2
市民公益活動団体支援事業	2

## Q1 何で知ったか

広報誌	ホームページ	知人	その他
0	2	0	0

## Q2 事業調書について

わかりやすかった	わかりにくかった	どちらともいえない
0	0	2

## Q3 説明者の説明

わかりやすかった	わかりにくかった	どちらともいえない
2	0	0

## Q4 コーディネーター・公募市民の質問など

よかった	悪かった	どちらともいえない
1	0	1

## Q5 時間配分

ちょうどよかった	長かった	短かった
2	0	0
わからない		
0		

## Q6 次回以降の傍聴の有無

はい	いいえ	どちらともいえない
1	0	1

## Q7 今後対象にした方がよいと思うテーマ・事業

ある	特にない	わからない	無回答
1	0	1	0

私の住む地域では、最近、変質者が学生を脅すといった事件が起きました。子どもの親として、何か対策はないものかと思いますが、みんなで話し合えば何か良いアイデアは出ないかと思いました。

## Q8 今回の事業ディスカッションに関するご意見、ご感想

小学校運営事業では、ごみの減量が課題設定としておりましたが、できれば学校の先生や生徒、ごみのリサイクル業者の方がどう思っているのか聞いてみたいと思いました。

事業ディスカッションでは、最終的に来年度に市が取り組む事業計画にどれだけ意見を反映できるかということが、結論になりそうですが、実は市以外の市民、学校、警察などが取り組むことも合わせまちづくり全体として交通安全が進むのだと思いました。

ディスカッションに決まる内容にどの程度の拘束力があるかわかりませんが、あまり結論が出ずディスカッションとして成立していないのではと感じました。公募市民の方々が、市民の目線で各論的なアイデアを提示し、それに対して職員の方が総論的に、公平性の確保なども念頭に置きながら「検討します」という言葉で終わってしまっていると思います。